

「未来に残したい草原の里 100 選」選定記念フォーラムのご案内

テーマ 草原のある暮らしに育まれた「共創資産」を次代につなぐ

主催 全国草原の里市町村連絡協議会

後援 環境省、東京農業大学

協力 (公財)日本自然保護協会、(一社)日本茅葺き文化協会、(一社)全国草原再生ネットワーク

開催日時 2022年10月18日(火)13:00~17:00

会場 東京農業大学 横井講堂

〒156-8502 東京都世田谷区桜丘 1-1-1 農大アカデミアセンターB1F

※現地参加希望の方は下記サイトより申し込みをお願いします。(先着順・10/11㍻切)

<https://sogen100-01.peatix.com/view>

※youtubeによるライブ配信も予定しております。こちらは申し込み不要です。

<https://www.youtube.com/watch?v=GmChBj7Cr2Y>

プログラム

オープニング

挨拶 全国草原の里市町村連絡協議会長 岩井茂樹
東京農業大学学長 江口文陽

来賓挨拶 環境省自然環境局自然環境計画課長 堀上 勝

第一部

記念講演「日本の草原:過去・現在・未来を考える」湯本貴和(京都大学名誉教授)
認定書授与式

第二部

選定地域の事例発表

- (1)寒風山(日本海をぐるりと見渡せる絶景)
秋田県男鹿市(寒風山山焼き実行委員会 青木満)
- (2)土呂部の茅場(茅ボッチの並ぶ里山風景と草原植物を守る)
栃木県日光市(日光茅ボッチの会 飯村孝文)
- (3)開田高原の半自然草地(木曾馬文化がはぐくむ、秋の七草が咲く草原)
長野県木曾町(ニゴと草カッパの会 服部泰英)
- (4)蒜山高原の草原(蒜山三座のすそ野に広がる生き物の住処)
岡山県真庭市(蒜山自然再生協議会 千布拓生)
- (5)奥雲仙田代原(ミヤマキリシマ咲く彩りの放牧草原)
長崎県雲仙市(特定非営利活動法人奥雲仙の自然を守る会 木下美津子)
- (6)阿蘇・南阿蘇村の草原(南阿蘇の湧水群をはぐくむ草原群)
熊本県南阿蘇村(南阿蘇村 吉良清一)

クロージング

- (1)草原名鑑・クラウドファンディングの紹介:白川勝信(100 選運営委員)
- (2)第二次募集の案内・閉会挨拶:高橋佳孝(100 選運営委員長)